

来月の消費予報

ボーナスシーズンの7月。 金銭的余裕が生まれ、幅広い分野で消費意欲が高まっている

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

7月の消費意欲指数は49.1点で、前年同月比-0.5ポイント。6月の最低値となった前月から+3.8ポイント上昇しました。

7月の消費意欲指数



↑ 前月比 +3.8 ポイント

↓ 前年同月比 -0.5 ポイント

↑ : 前月比/前年同月比で上昇 ↓ : 前月比/前年同月比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意欲



★ UP : 前年同月比で 20 人以上増加 ● DOWN : 前年同月比で 20 人以上減少

「来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月と比較して作成。

7月のポイント

Point 1 : 金銭的余裕があるとの声が増加。多分野で消費意欲の高まりが見られる

7月はボーナスの時期であり、例年消費意欲が高まる月です。消費意欲指数の理由(自由回答)を見ると、「ボーナスがあるから」をはじめとした「金銭的余裕がある」が前年よりも増加しており(16年7月81件→17年7月103件)、用途としては「旅行の予定がある」(16年7月22件→17年7月37件)や「イベントがある」(16年7月27件→17年7月38件)などが増えています。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスの内訳でも「外食」「家電・AV」が前年同月に比べて30人以上増加したほか、「ファッション」「理美容」を除くすべてのカテゴリーで前年よりも増加しており、幅広い分野で消費意欲が高まっています。

Point 2 : 点数の伸び悩みは、消費を控える層の点数下落によるもの

自由回答からは消費意欲の高まりがうかがえる一方、消費意欲の点数は前年同月比-0.5ポイントと伸び悩んでいます。消費意欲指数の理由で、①消費に対して積極的な回答をした人(415人)、②消極的な回答をした人(885人)、③どちらでもない中間の回答(「今は様子見」や「特になし」など)をした人(289人)に分けて点数の平均を算出すると、①の積極層は74.0点(前年比+0.7ポイント)、②の消極層は37.9点(前年比-1.8ポイント)、③の中間層は48.0点(前年比-4.1ポイント)と、積極層の点数が伸びているのに対し、それ以外の層の点数が下がっています。このように、消費に積極的な層の意欲が高まっても、それ以外の層が足を引っ張ることで、全体の消費意欲指数が伸び悩むという構造が見えてきました。

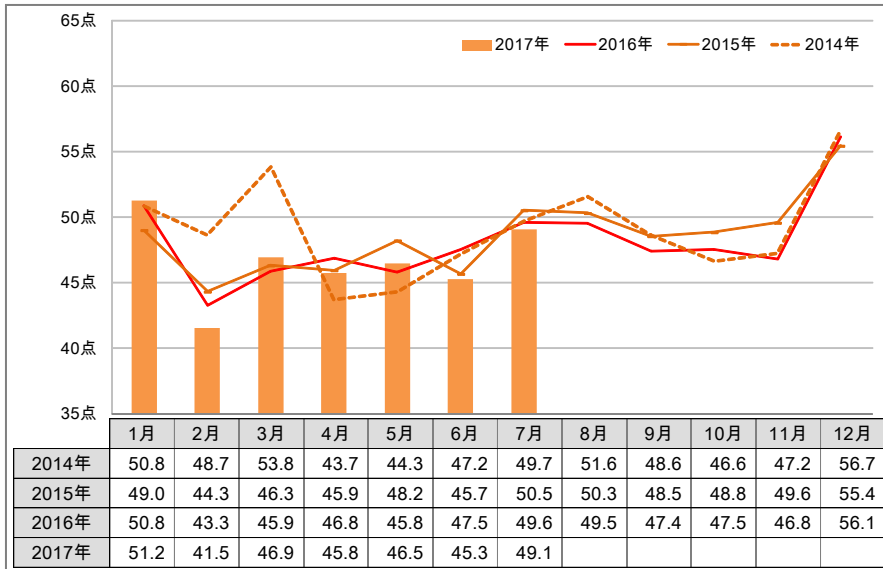
※ ①~③の回答者数の合計は、消費意欲の理由として一人の回答者が複数の回答を挙げている場合があるため、サンプル数(1,500人)と一致しません。

消費意欲指数

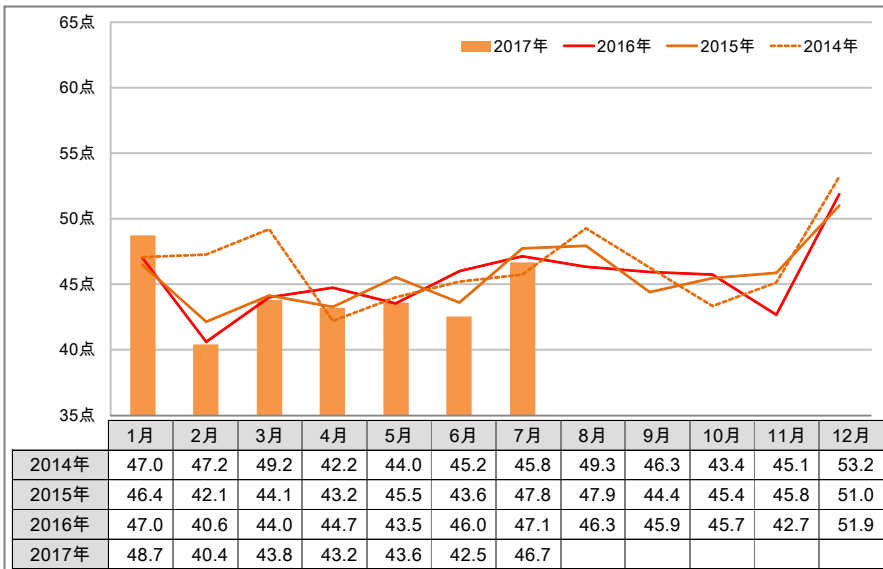
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

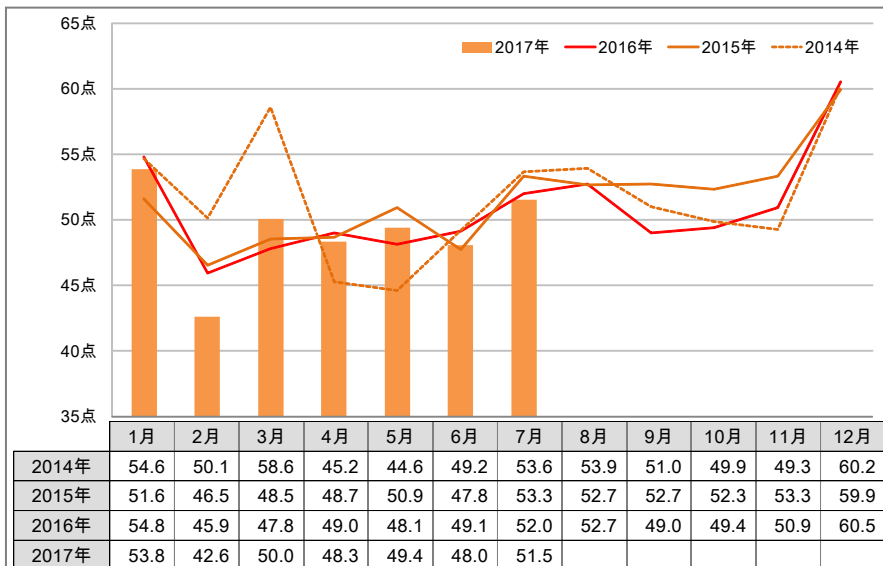
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【金銭的に余裕がある】

- ・ボーナスが6月末に入るので、何か自分へのご褒美で物を買いたいと思うから(70点・女性26歳・神奈川県)
- ・ボーナスが入るので、欲しいと思ったものは全部買う(100点・男性37歳・大阪府)
- ・ボーナスがでた後で、バーゲンが始まるから(100点・女性42歳・愛知県)
- ・ボーナスが出るので好きなものを思う存分買える(100点・男性51歳・愛知県)
- ・賞与が出た後なので、最高ではないが普段の月よりは高まっていると思うから(80点・男性61歳・東京都)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【旅行の予定がある】

- ・夏にレジャーをしたり旅行に行ったりするつもりなので、それに使うものが色々欲しくなるだろうから(95点・女性24歳・神奈川県)
- ・楽しみにしている旅行の予定があるので、消費意欲がある(100点・女性38歳・大阪府)
- ・来月、香港旅行に行く。ANAビジネスクラス往復を購入した(90点・女性45歳・大阪府)
- ・ゴルフ、石垣島旅行など、休日に空気がないくらい予定があるので、充実すると思う(90点・男性51歳・愛知県)
- ・7月下旬から3週間中欧旅行に行くので(80点・男性69歳・神奈川県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2017年7月(%)	前月比(pt)	前年同月比(pt)
全体	31.0	+7.3	+2.4
男性	30.4	+8.8	+5.0
女性	31.6	+5.8	-0.2

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(465人)

参考:男性(228人)

参考:女性(237人)

順位	カテゴリー	7月(人数)	前年同月比
1	ファッション	247	-13
2	外食	195	+31
3	旅行	184	+5
4	食品	159	+14
5	レジャー	145	+17
6	飲料	131	+14
7	書籍・エンタメ	127	+13
8	家電・AV	124	+36
9	化粧品	107	+5
10	理美容	91	-3
11	日用品	82	+10
12	インテリア用品	72	+7
13	装飾品	67	+2
14	パソコン・タブレット・周辺機器	63	+13
15	車・バイク	51	+16
16	スマートフォン・携帯電話	39	+3

順位	カテゴリー	7月(人数)	前年同月比
1	外食	93	+25
2	ファッション	88	-2
3	旅行	86	-3
4	書籍・エンタメ	76	+20
5	家電・AV	70	+25
6	レジャー	65	+8
7	食品	62	+15
8	飲料	55	+12
9	パソコン・タブレット・周辺機器	47	+13
10	車・バイク	42	+13
11	装飾品	34	+12
12	インテリア用品	31	+10
13	日用品	28	+11
14	スマートフォン・携帯電話	26	+7
15	理美容	20	+4
16	化粧品	11	+1

順位	カテゴリー	7月(人数)	前年同月比
1	ファッション	159	-11
2	外食	102	+6
3	旅行	98	+8
4	食品	97	-1
5	化粧品	96	+4
6	レジャー	80	+9
7	飲料	76	+2
8	理美容	71	-7
9	家電・AV	54	+11
9	日用品	54	-1
11	書籍・エンタメ	51	-7
12	インテリア用品	41	-3
13	装飾品	33	-10
14	パソコン・タブレット・周辺機器	16	±0
15	スマートフォン・携帯電話	13	-4
16	車・バイク	9	+3

<全体にのみ下記基準で色付け>

■ : 前年同月比で20人以上増加

■ : 前年同月比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

※2016年11月調査より、各カテゴリーを選択した実人数の前年同月比に変更しています。

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

サンプル数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	150	189	140	148	751
女性	121	147	185	138	158	749
合計	245	297	374	278	306	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2017年6月1日(木)～5日(月)(2012年4月から調査開始/毎月月上旬に実査)

調査機関 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>

2016年1月まで発行していた「生活インデックスレポート(消費動向編)」は、「来月の消費予報」がその後を引き継いでいます。「生活インデックスレポート(消費動向編)」は、毎月初旬に当月の消費意欲指数を発表していましたが、「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・酒井) TEL.03-6441-6450
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2017-06/>)からダウンロードしていただけます